

市町村のがん検診事業の状況について

子宮頸がん検診

青森県がん・生活習慣病対策課

2024(令和6)年12月2日

子宮頸がん検診

1. 指針への対応状況

◆がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針

死亡率の減少効果について科学的根拠のあるがん検診が、市町村の事業として行われるよう国が示した指針。

がん検診の種類	がん検診の内容		
	検査方法	対象者	受診間隔
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診、内診	20歳以上の女性	2年に1回

子宮頸がん検診

2. 市町村チェックリスト実施率 集団検診機関チェックリスト実施率

◆チェックリスト実施率 = 技術・体制指標

がん検診に関与する機関（市町村、検診機関、県）が、最低限整備すべき技術・体制について「事業評価のためのチェックリスト」に基づき点検し、その結果を実施率として数値化した指標。

＜子宮頸がん検診＞ 市町村チェックリスト実施率(2023(R5)年度) 1

(1) 県全体の市町村チェックリスト実施率の状況

		子宮頸がん検診			
		2015 (H27)		2023 (R5)	
		順位	都道府県名 CL実施率 (%)	順位	都道府県名 CL実施率 (%)
集団検診	-	全国 77.2	-	全国 83.1	
	1	香川県 98.1	1	福井県 98.7	
		・		・	
	40	青森県 65.8	14	青森県 91.6	
		・		・	
	47	沖縄県 50.6	47	沖縄県 62.6	

		子宮頸がん検診			
		2016 (H28)		2022 (R5)	
		順位	都道府県名 CL実施率 (%)	順位	都道府県名 CL実施率 (%)
個別検診	-	全国 63.5	-	全国 77.3	
	1	福井県 94.6	1	福井県 98.8	
		・		・	
	31	青森県 57.5	22	青森県 83.2	
		・		・	
	47	北海道 45.9	47	北海道 60.0	

地域別の2023(R5) チェックリスト実施率 (%)

青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北
81.4	91.8	89.6	98.8	91.1	94.2

地域別の2023(R5) チェックリスト実施率 (%)

青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北
78.5	74.3	85.9	87.9	83.6	91.6

＜子宮頸がん検診＞ 市町村チェックリスト実施率(2023(R5)年度) 2

(2) 特に市町村の実施率向上が必要な項目(助言・指導項目)の状況

No	チェックリスト項目	実施状況	
		区分	2023(R5)
1	対象者全員に対して個別の受診勧奨を行う。	集団	30 / 40
		個別	29 / 39
2	未受診者に対して再勧奨を行う。	集団	9 / 40
		個別	12 / 39
3	個人別の受診台帳を作成する。(受診歴等の管理)	集団	39 / 40
		個別	38 / 39
4	受診勧奨時にがん検診の意義や精密検査の必要性等をリーフレット等で説明する。	集団	38 / 40
		個別	36 / 39
5	精密検査の結果を把握する。(漏れなく回収する体制がある。)	集団	39 / 40
		個別	38 / 39
6	市町村・検診機関・精検機関で精検結果を共有する。	集団	39 / 40
		個別	29 / 39

No	チェックリスト項目	実施状況	
		区分	2023(R5)
7	精密検査未受診者への個別の受診勧奨を行う。	集団	36 / 40
		個別	35 / 39
8	基準に沿った仕様書(精度管理項目を明記)を作成し、委託検診機関を選定する。	集団	39 / 40
		個別	33 / 39
9	検診機関へ精度管理評価をフィードバックする。	集団	27 / 40
		個別	20 / 39
10	プロセス指標を全体、性別・年齢5歳階級別、検診機関別、検診受診歴別に集計し、把握する。	集団	31 / 40
		個別	24 / 37
11	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名の一覧を提示する。	集団	31 / 39
		個別	25 / 39

(※No 10は全てのプロセス指標を把握している市町村の数)

<子宮頸がん検診> 集団検診機関チェックリスト実施率(2023(R5)年度) 1

(1) 県内の集団検診実施機関チェックリスト実施率の状況

チェックリスト実施率・委託市町村数	検診機関名	子宮頸がん検診			
		2022(R4)		2023(R5)	
		CL 実施率 (%)	委託市町村数	CL 実施率 (%)	委託市町村数
	青森県総合健診センター	96.4%	36	96.6%	36
	弘前市医師会健診センター	—	—	—	—
	八戸市総合健診センター	100.0%	2	100.0%	2
	八戸西健診プラザ	100.0%	1	100.0%	8
	五戸町健診センター	69.0%	3	69.0%	2
	公立七戸病院	— %	—	—	—

※前年度から実施率が上昇した場合は桃色、低下した場合は青色とした

<子宮頸がん検診> 集団検診機関チェックリスト実施率(2023(R5)年度) 2

(2) 各設問の実施状況

項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数	項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数
① 受診者への説明	(1) 検査結果は「精密検査不要」「要精密検査」のいずれかの区分で報告されることを説明し、要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか	3 / 4	② 検査の精度管理	(1) 検診項目は、医師による子宮頸部の検体採取による細胞診のほか、問診、視診を行いましたか	4 / 4
	(2) 精密検査の方法について説明しましたか	4 / 4		(2) 細胞診の方法(従来法/液状検体法、採取器具)を仕様書に明記しましたか	3 / 4
	(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか	4 / 4		(3) 細胞診は、直視下に子宮頸部及び膣部表面の全面擦過により細胞を採取し、迅速に処理しましたか	4 / 4
	(4) 検診の有効性に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	4 / 4		(4) 細胞診の業務(細胞診の判定も含む)を外部に委託する場合は、その委託機関(施設名)を仕様書に明記しましたか	2 / 2
	(5) 検診受診の継続(隔年)が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	4 / 4		(5) 検体が不適正との判定を受けた場合は、当該検診機関で再度検体採取を行いましたか	2 / 4
	(6) 子宮頸がんの罹患は、わが国の女性のがんの中で比較的多く、また近年増加傾向にあることなどを説明しましたか	4 / 4		(6) 検体が不適正との判定を受けた場合は、当該検診機関でその原因等を検討し、対策を講じましたか	3 / 4
				(7) 検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	4 / 4
				(8) 問診は、妊娠及び分娩歴、月経の状況、不正性器出血等の症状の有無、過去の検診受診状況等を聴取しましたか	4 / 4
				(9) 問診の上、症状(体がんの症状を含む)のある者には、適切な医療機関への受診勧奨を行いましたか	4 / 4
				(10) 問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	4 / 4
				(11) 視診は腔鏡を挿入し、子宮頸部の状況を観察しましたか	4 / 4

＜子宮頸がん検診＞ 集団検診機関チェックリスト実施率(2023(R5)年度) 3

項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数	項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数
③ 細胞診判定施設での 精度管理	細胞診をどこで行っていますか	自施設:2 外 注:2	④ システムとしての 精度管理	(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内になされましたか	4 / 4
	(1) 細胞診判定施設は、公益社団法人日本臨床細胞学会の施設認定を受けていますか もしくは、公益社団法人日本臨床細胞学会の認定を受けた細胞診専門医と細胞検査士が連携して検査を行いましたか	4 / 4		(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか もしくは報告されていることを確認しましたか	4 / 4
	(2) 細胞診陰性と判断された検体は、その10%以上について、再スクリーニングを行い、再スクリーニング施行率を報告しましたか	3 / 4		(3) 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果（精密検査の際に行った組織診やコルポ診、細胞診、HPV検査の結果などや、手術によって判明した組織診断や臨床進行期のこと）について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めましたか	4 / 4
	(3) 細胞診結果の報告には、ベセスダシステムを用いましたか	4 / 4		(4) 診断・判定の精度向上のための症例検討会や委員会等を設置していますか もしくは、市区町村や医師会等が設置した症例検討会や委員会等に参加しましたか	3 / 4
	(4) 全ての子宮頸がん検診標本の状態について、ベセスダシステムの基準に基づいて適正・不適正のいずれかに分類し、細胞診結果に明記しましたか	4 / 4		(5) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか	3 / 4
	(5) がん発見例は、過去の細胞所見の見直しを行いましたか	3 / 4		(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	4 / 4
	(6) 標本は少なくとも5年間は保存していますか	4 / 4			

子宮頸がん検診

3. プロセス指標

◆プロセス指標

市町村のがん検診事業の各プロセス（受診者の募集、スクリーニング、精密検査への誘導、精密検査、事業評価）が適切に行われているかを評価するための指標。

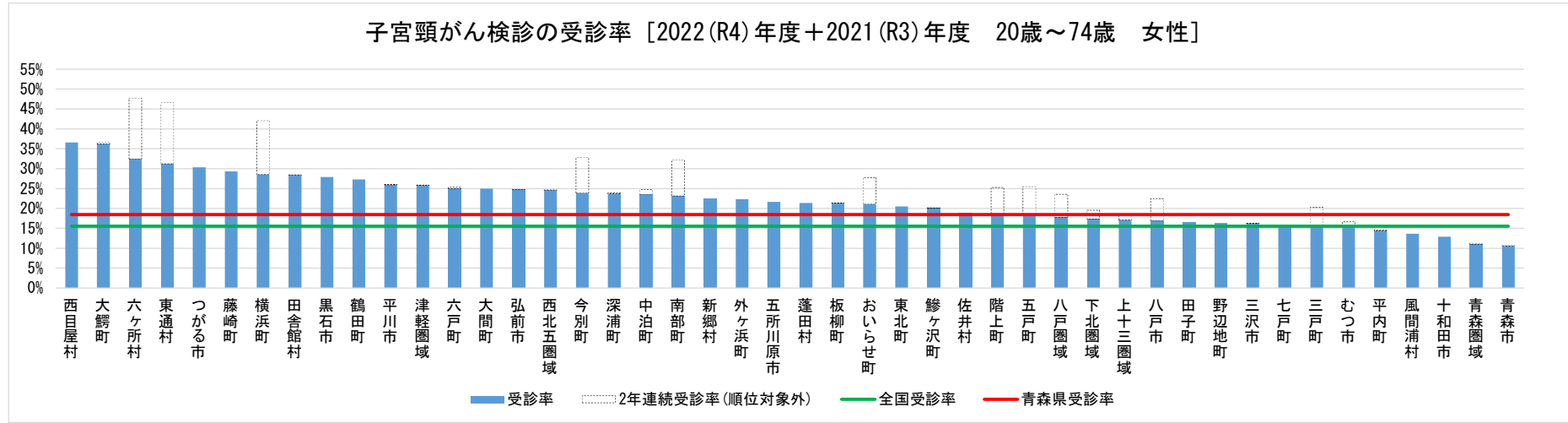
2022 (R4) 年度 子宮頸がん検診の受診率 (総数分)

※差替

1. 子宮頸がん検診の受診率

受診率は、検診を受けるべき対象者が、実際に検診を受けたかを測る指標で、高いことが望ましい。

対象者数(分母)は対象年齢の全住民で、受診者数(分子)は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。



<子宮頸がん検診の受診率 [2022 (R4) 年度+2021 (R3) 年度 20歳~74歳 女性] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
受診率	15.5%	18.5%	11.0%	25.8%	17.7%	24.5%	17.1%	17.3%	10.5%	24.8%	16.9%	27.9%	21.7%	12.9%	16.3%	15.4%	30.4%	26.0%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	40位	14位	30位	9位	21位	39位	33位	36位	5位	11位
受診者数	6,632,378	76,925	11,314	24,240	18,364	9,913	9,291	3,947	10,122	14,284	12,531	3,081	3,890	2,588	2,059	2,824	3,068	2,666
対象者数	42,687,942	416,807	102,647	93,814	103,468	40,382	54,197	22,750	96,113	57,656	74,174	11,047	17,919	20,015	12,646	18,340	10,105	10,263
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
受診率	14.4%	23.9%	21.4%	22.4%	20.0%	23.7%	36.6%	29.3%	36.3%	28.4%	21.4%	27.3%	23.5%	16.4%	15.8%	25.0%	28.5%	20.5%
順位	37位	15位	22位	20位	26位	16位	1位	6位	2位	8位	23位	10位	17位	32位	34位	12位	7位	25位
受診者数	493	153	182	364	597	530	133	1,438	1,025	682	931	1,072	756	642	740	869	367	1,073
対象者数	3,414	641	851	1,628	2,979	2,235	363	4,903	2,825	2,399	4,358	3,922	3,222	3,923	4,681	3,478	1,286	5,229
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
受診率	32.4%	21.2%	25.0%	31.2%	13.6%	19.0%	15.6%	18.5%	16.5%	23.2%	18.7%	22.4%						
順位	3位	24位	13位	4位	38位	27位	35位	29位	31位	18位	28位	19位						
受診者数	953	1,853	388	565	73	97	463	973	268	1,301	825	150						
対象者数	2,939	8,749	1,555	1,809	535	511	2,969	5,254	1,625	5,614	4,414	669						

[受診率の計算方法について]
 (2022年度の受診者数-2022年度の2年連続受診者数
 +2021年度の受診者数)÷2022年度の対象者数
 =受診率
 ※プロセス指標に合わせて75歳未満の受診率を計算
 しているため他の統計の受診率と異なる。

※県平均より受診率が低い(ただし、対象者数が0の場合を除く)箇所を色付けしている。

※受診率及び順位は、2年連続受診率を除いたものである。

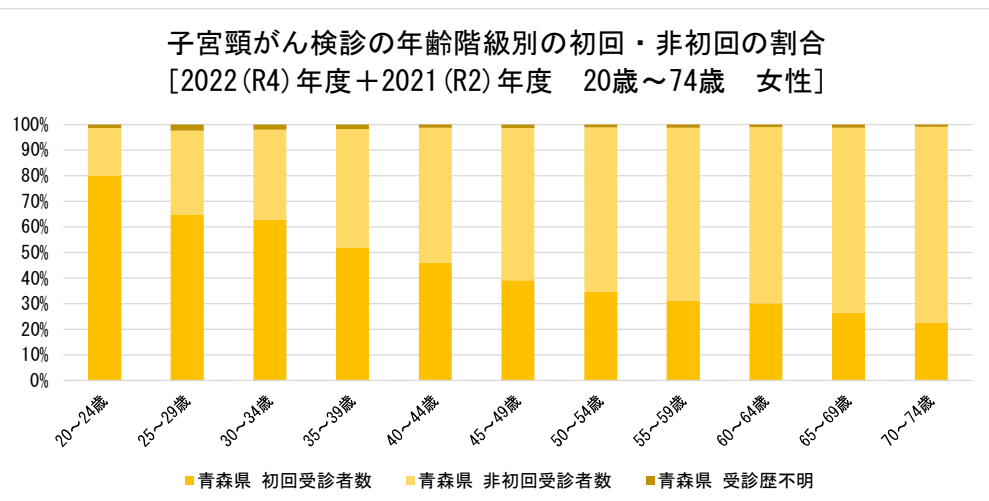
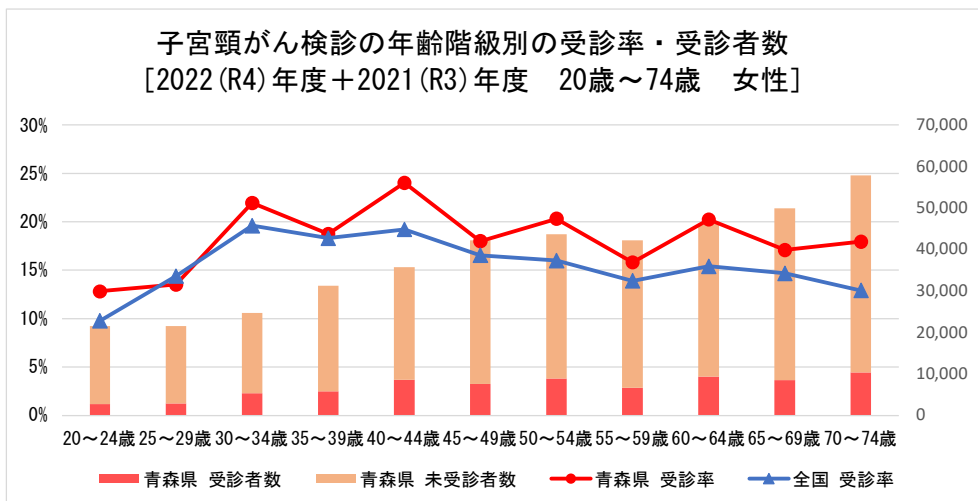
(出典: 2022 (R4) 年度地域保健・健康増進事業報告)

2. 子宮頸がん検診の受診者の状況

[自治体名：青森県]

※差替

検診受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか、初回受診者は多い等）を確認する。



<子宮頸がん検診の年齢階級別の受診者数・受診率 [2022 (R4) 年度+2021 (R3) 年度 女性] >

区分		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	20～69歳	20～74歳
青森県	対象者数	21,532	21,544	24,657	31,234	35,725	42,211	43,689	42,212	46,238	49,920	57,845		358,962	416,807
青森県	受診者数	2,760	2,912	5,408	5,854	8,582	7,602	8,877	6,670	9,358	8,524	10,378		66,547	76,925
青森県	初回受診者数	2,206	1,888	3,397	3,036	3,940	2,974	3,068	2,079	2,819	2,261	2,340		27,668	30,008
青森県	非初回受診者数	514	953	1,903	2,717	4,529	4,518	5,709	4,510	6,437	6,159	7,945		37,949	45,894
青森県	受診歴不明	40	71	108	101	113	110	100	81	102	104	93		930	1,023
青森県	受診率	12.8%	13.5%	21.9%	18.7%	24.0%	18.0%	20.3%	15.8%	20.2%	17.1%	17.9%		18.5%	18.5%
全国	対象者数	3,030,807	3,092,332	3,168,145	3,586,887	3,965,130	4,691,598	4,673,853	3,990,446	3,729,673	3,863,511	4,895,560		37,792,382	42,687,942
全国	受診者数	296,203	445,170	620,738	656,139	762,213	776,226	747,296	554,633	575,047	567,123	631,590		6,000,788	6,632,378
全国	初回受診者数	244,000	311,850	370,582	326,407	344,040	302,116	270,646	180,097	180,181	154,266	146,470		2,684,185	2,830,655
全国	非初回受診者数	48,638	128,778	241,438	321,981	407,284	465,043	465,411	367,752	386,164	405,542	475,129		3,238,031	3,713,160
全国	受診歴不明	3,565	4,542	8,718	7,751	10,889	9,067	11,239	6,784	8,702	7,315	9,991		78,572	88,563
全国	受診率	9.8%	14.4%	19.6%	18.3%	19.2%	16.5%	16.0%	13.9%	15.4%	14.7%	12.9%		15.9%	15.5%

※受診者数は2022(R4)年度と2021(R3)年度の受診者数の合計から2022(R4)年度の2年連続受診者数を除いた人数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

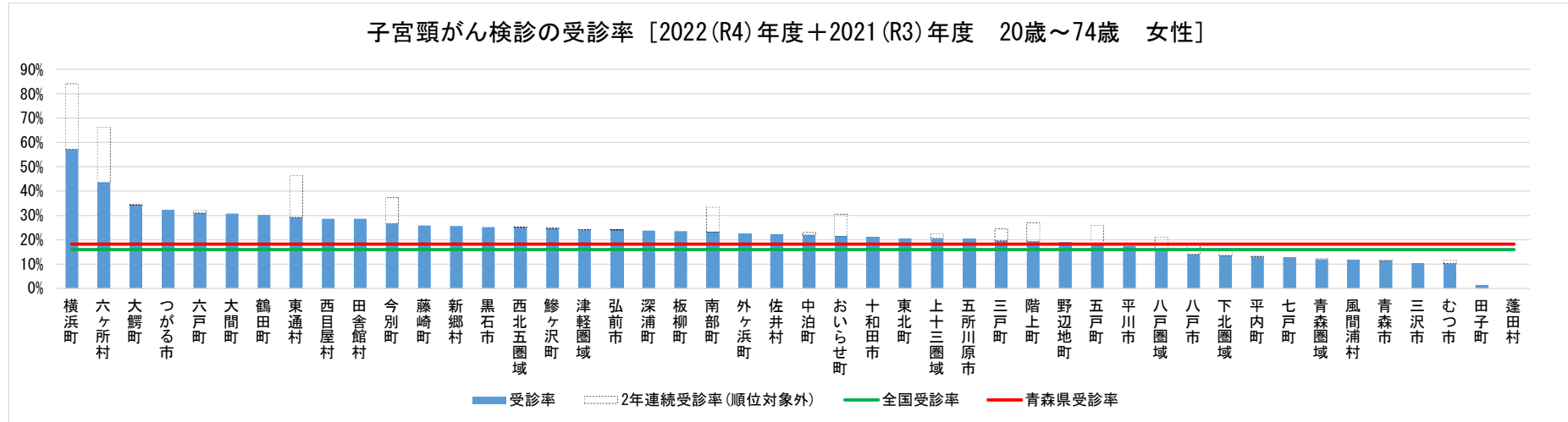
(出典：2022(R4)年度地域保健・健康増進事業報告)

2022 (R4) 年度 子宮頸がん検診の受診率 (国保分)

1. 子宮頸がん検診の受診率

受診率は、検診を受けるべき対象者が、実際に検診を受けたかを測る指標で、高いことが望ましい。

対象者数(分母)は対象年齢の国民健康保険被保険者で、受診者数(分子)は市町村事業の国民健康保険被保険者の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。



<子宮頸がん検診の受診率 [2022 (R4) 年度+2021 (R3) 年度 20歳~74歳 女性] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
受診率	16.0%	18.3%	11.9%	24.1%	15.7%	25.2%	20.6%	13.6%	11.3%	24.1%	14.0%	25.2%	20.3%	21.1%	10.4%	10.3%	32.3%	17.5%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	36位	16位	32位	14位	26位	24位	37位	38位	4位	31位
受診者数	1,799,903	23,943	3,496	7,102	5,045	3,832	3,262	1,206	3,037	4,248	3,193	862	1,242	1,242	316	725	1,267	510
対象者数	11,249,146	130,821	29,306	29,417	32,203	15,228	15,801	8,866	26,763	17,652	22,763	3,418	6,127	5,886	3,039	7,063	3,917	2,916
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
受診率	13.1%	26.6%	0.0%	22.4%	24.8%	23.9%	28.7%	25.9%	34.4%	28.6%	23.6%	30.3%	22.0%	19.1%	12.9%	31.1%	57.1%	20.6%
順位	33位	11位	—	20位	15位	17位	9位	12位	3位	10位	18位	7位	22位	29位	34位	5位	1位	25位
受診者数	194	76	16	173	299	246	39	425	369	224	425	476	302	253	207	336	273	364
対象者数	1,485	286	0	772	1,208	1,030	136	1,640	1,074	782	1,799	1,571	1,375	1,322	1,608	1,082	478	1,763
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
受診率	43.5%	21.6%	30.8%	29.2%	11.8%	22.3%	19.6%	18.3%	1.5%	23.3%	19.4%	25.8%						
順位	2位	23位	6位	8位	35位	21位	27位	30位	39位	19位	28位	13位						
受診者数	271	507	203	203	28	47	210	347	9	456	255	68						
対象者数	623	2,351	659	695	238	211	1,071	1,893	585	1,960	1,316	264						

[受診率の計算方法について]

(2022年度の受診者数-2022年度の2年連続受診者数
+2021年度の受診者数)÷2022年度の対象者数
=受診率

※受診率が0%の市町村は、対象者や受診者が0であるか、
対象者が未把握のものである。

※県平均より受診率が低い(ただし、対象者数が0の場合を除く)箇所を色付けしている。

※受診率及び順位は、2年連続受診率を除いたものである。

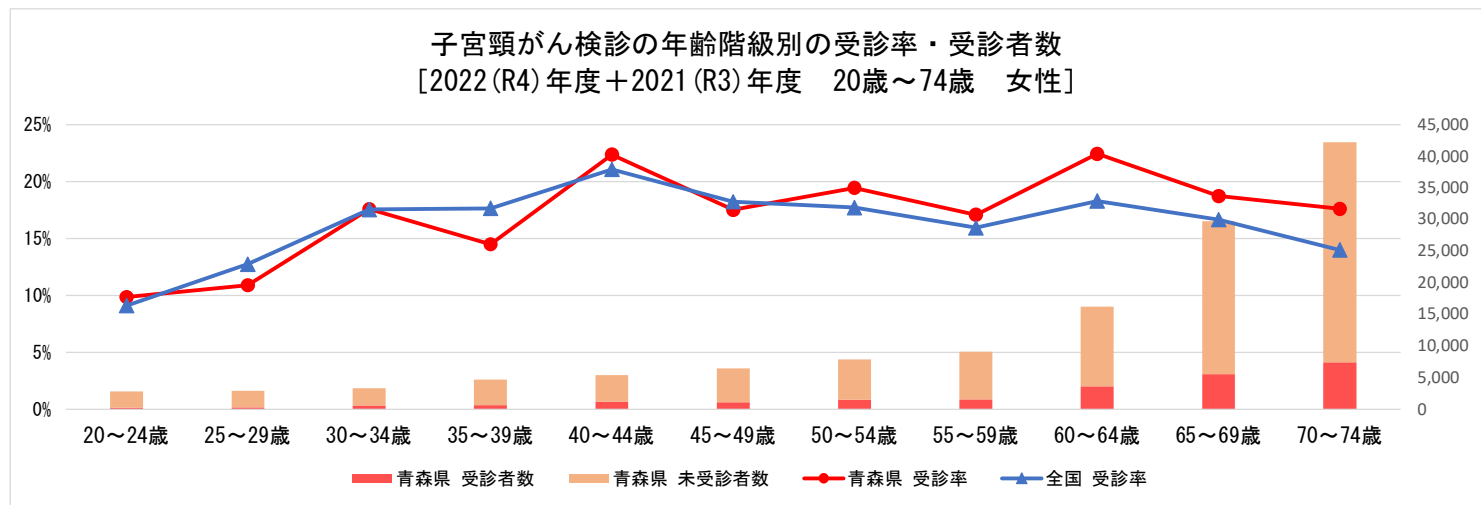
(出典:2022 (R4) 年度地域保健・健康増進事業報告)

2. 子宮頸がん検診の受診者の状況

[自治体名：青森県]

検診受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか等）を確認する。

※差替



<子宮頸がん検診の年齢階級別の受診者数・受診率 [2022 (R4) 年度+2021 (R3) 年度 女性] >

区分	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	20～69歳
青森県 対象者数	2,841	2,914	3,309	4,716	5,416	6,483	7,869	9,109	16,241	29,714	42,209		88,612
青森県 受診者数	280	318	582	683	1,211	1,136	1,530	1,556	3,643	5,568	7,436		16,507
青森県 受診率	9.9%	10.9%	17.6%	14.5%	22.4%	17.5%	19.4%	17.1%	22.4%	18.7%	17.6%		18.6%
全国 対象者数	399,819	401,695	404,170	477,822	542,354	651,358	726,006	748,420	1,184,239	2,236,113	3,477,150		7,771,996
全国 受診者数	36,438	51,221	70,932	84,309	114,277	118,770	128,570	119,314	216,643	372,550	486,879		1,313,024
全国 受診率	9.1%	12.8%	17.6%	17.6%	21.1%	18.2%	17.7%	15.9%	18.3%	16.7%	14.0%		16.9%

※受診者数は2022 (R4) 年度と2021 (R3) 年度の受診者数の合計から2022 (R4) 年度の2年連続受診者数を除いた人数である。

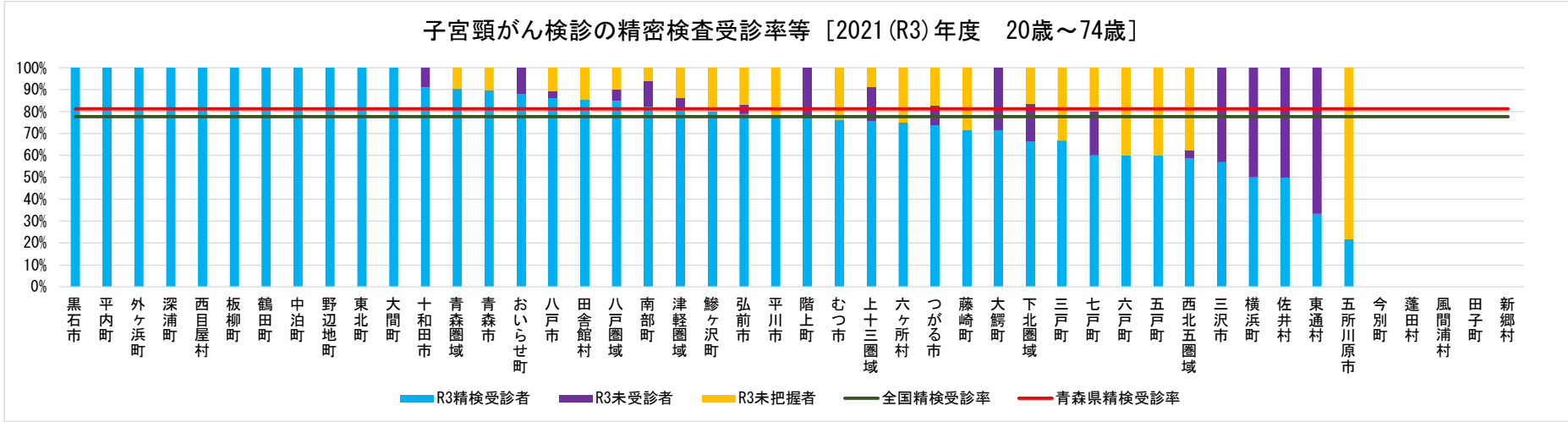
(出典：2022 (R4) 年度地域保健・健康増進事業報告)

2021 (R3) 年度 子宮頸がん検診のプロセス指標

1. 子宮頸がん検診の精密検査受診率・未受診者率・未把握率

精密検査受診率と未受診率は、要精検者が実際に精密検査を受診したかを測る指標で、受診率が高いことが望ましい。

精検未把握率は、受診の有無や精検結果が適切に把握されたかを測る指標で、ゼロにすることが必要である。



<子宮頸がん検診の精密検査受診率等 [2021 (R3) 年度 20歳～74歳] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
精検受診率	77.7%	81.3%	90.5%	81.7%	84.8%	59.0%	75.9%	66.7%	89.8%	78.9%	86.0%	100.0%	21.7%	90.9%	57.1%	76.2%	73.9%	77.8%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	13位	19位	15位	1位	35位	12位	31位	22位	24位	20位
精検受診者数	65,242	621	105	187	229	36	44	20	97	116	185	29	5	10	8	16	17	14
要精検者数	83,994	764	116	229	270	61	58	30	108	147	215	29	23	11	14	21	23	18
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
精検受診率	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	71.4%	71.4%	85.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	60.0%	60.0%	50.0%	100.0%
順位	1位	—	—	1位	18位	1位	1位	25位	25位	16位	1位	1位	1位	1位	28位	28位	32位	1位
精検受診者数	4	0	0	4	4	1	1	5	10	6	6	5	4	4	3	3	1	9
要精検者数	4	0	0	4	5	1	1	7	14	7	6	5	4	4	5	5	2	9
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
精検受診率	75.0%	88.2%	100.0%	33.3%	0.0%	50.0%	66.7%	60.0%	0.0%	82.4%	76.9%	0.0%						
順位	23位	14位	1位	34位	36位	32位	27位	28位	—	17位	21位	—						
精検受診者数	6	15	1	2	0	1	2	3	0	14	10	0						
要精検者数	8	17	1	6	0	2	3	5	0	17	13	0						

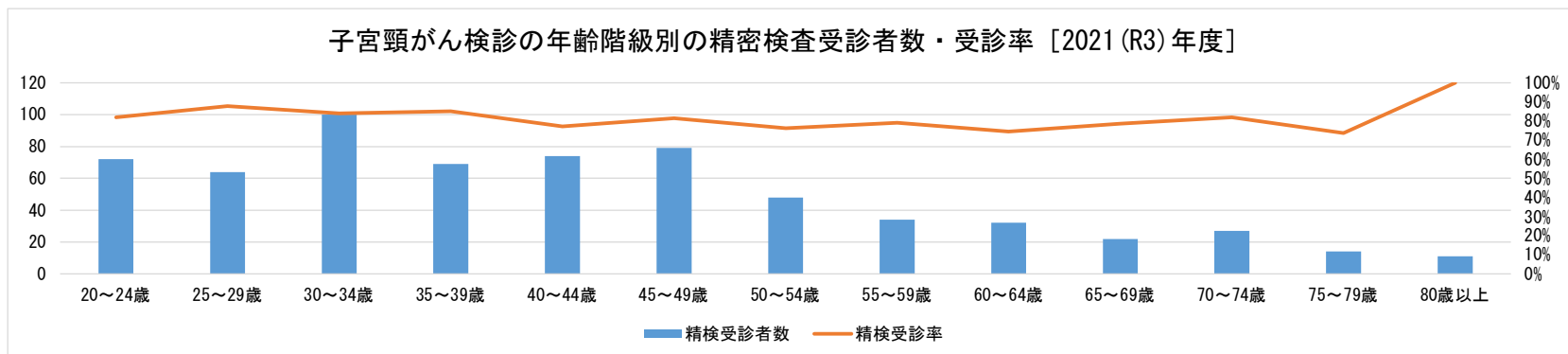
[精検受診率の計算方法について]
 精検受診者数 ÷ 要精密検査者数 = 精検受診率
 未受診者数 ÷ 要精密検査者数 = 精検未受診率
 未把握者数 ÷ 要精密検査者数 = 精検未把握率

※県平均より受診率が低い(ただし、要精検者数がゼロの場合を除く)箇所を色付けしている。

(出典：2022 (R4) 年度地域保健・健康増進事業報告)

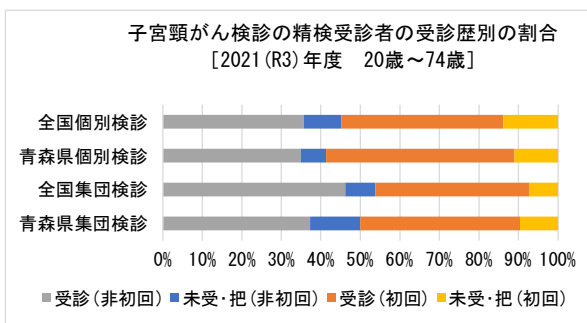
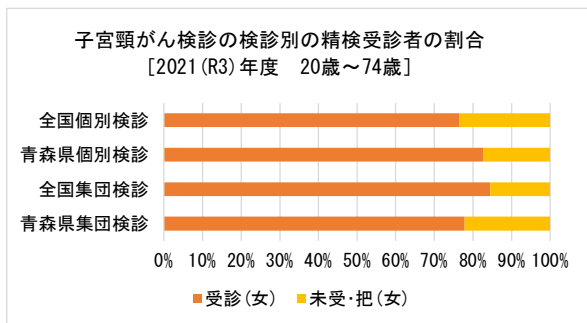
2. 子宮頸がん検診の精密検査受診者の内訳

精密検査受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか、初回受診者は多いか等）を確認する。



<子宮頸がん検診の年齢階級別の精密検査受診者数・受診率 [2021 (R3) 年度] >

区分	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	20～69歳
青森県 精検受診者数	72	64	100	69	74	79	48	34	32	22	27	14	11	646	594
青森県 要精検者数	88	73	119	81	96	97	63	43	43	28	33	19	11	794	731
青森県 精検受診率	81.8%	87.7%	84.0%	85.2%	77.1%	81.4%	76.2%	79.1%	74.4%	78.6%	81.8%	73.7%	100.0%	81.4%	81.3%



<子宮頸がん検診の検診別の精検受診者数・割合 [2021 (R3) 年度 20歳～74歳] >

区分	受診(女)	未受・把(女)	受診(女)割合	未受・把(女)割合
青森県集団検診	179	51	77.8%	22.2%
全国集団検診	10,460	1,917	84.5%	15.5%
青森県個別検診	442	92	82.8%	17.2%
全国個別検診	54,782	16,835	76.5%	23.5%

<子宮頸がん検診の受診歴別の精検受診者数・割合 [2021 (R3) 年度 20歳～74歳] >

区分	受診(非初回)	未受・把(非初回)	受診(初回)	未受・把(初回)
青森県集団検診	85	29	92	22
全国集団検診	5,412	896	4,568	858
青森県個別検診	181	33	247	57
全国個別検診	23,892	6,415	27,453	9,244

※初回・非初回別で計上できていない市区町村があるため
他の集計の精検受診者数と異なる場合がある。

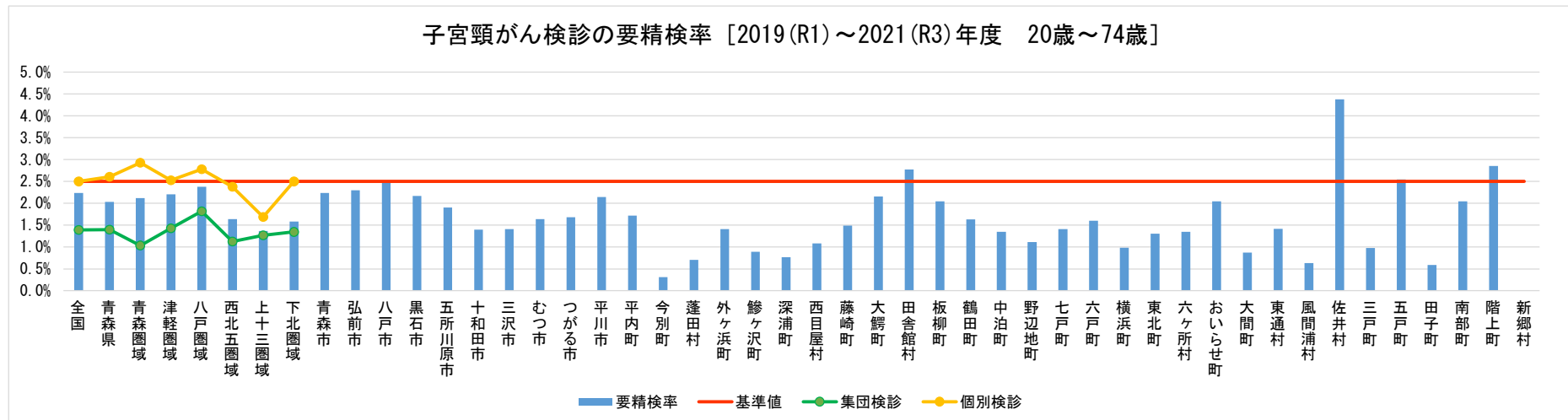
(出典：2022 (R4) 年度地域保健・健康増進事業報告)

3. 子宮頸がん検診の要精検率（参考値）

要精検率は、検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【子宮頸がん検診の要精検率の基準値（20-74歳）＝2.5%以下】



<子宮頸がん検診の要精検率 [2018 (H30)～2020 (R2)年度 20歳～74歳] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
要精検率	2.2%	2.0%	2.1%	2.2%	2.4%	1.6%	1.4%	1.6%	2.2%	2.3%	2.5%	2.2%	1.9%	1.4%	1.4%	1.6%	1.7%	2.1%
要精検者数	253,507	2,593	350	783	874	246	208	132	326	492	631	109	109	55	44	100	81	61
受診者数	11,341,914	127,474	16,521	35,495	36,818	15,023	15,274	8,343	14,579	21,458	25,048	5,037	5,734	3,936	3,127	6,106	4,819	2,850

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
要精検率	1.7%	0.3%	0.7%	1.4%	0.9%	0.8%	1.1%	1.5%	2.2%	2.8%	2.0%	1.6%	1.3%	1.1%	1.4%	1.6%	1.0%	1.3%
要精検者数	12	1	2	9	8	6	2	32	34	28	25	26	16	11	19	22	8	20
受診者数	698	318	285	641	903	785	185	2,154	1,575	1,011	1,225	1,592	1,190	990	1,349	1,375	812	1,537

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
要精検率	1.4%	2.0%	0.9%	1.4%	0.6%	4.4%	1.0%	2.5%	0.6%	2.0%	2.9%	0.0%
要精検者数	29	73	5	19	1	7	9	51	3	57	50	0
受診者数	2,148	3,576	576	1,343	158	160	922	2,008	508	2,787	1,751	218

[要精検率の計算方法について]

各年度の要精検者数÷各年度の受診者数＝要精検率

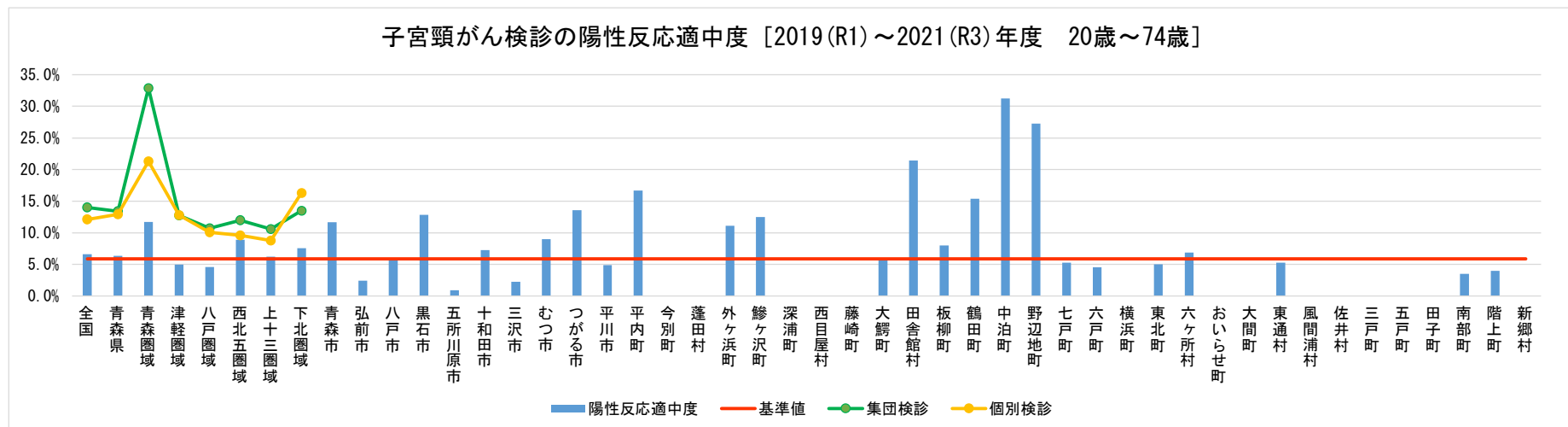
(出典：2020 (R2)～2022 (R4)年度地域保健・健康増進事業報告)

4. 子宮頸がん検診の陽性反応適中度（参考値）

陽性反応適中度は、その検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標。基本的に高いことが望ましいが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

精検受診率が低い場合や受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【子宮頸がん検診の陽性反応適中度の基準値（20-74歳）=5.9%以上】



<子宮頸がん検診の陽性反応適中度 [2019(R1)～2021(R3)年度 20歳～74歳] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
陽性反応適中度	6.6%	6.4%	11.7%	5.0%	4.6%	8.9%	6.3%	7.6%	11.7%	2.4%	5.7%	12.8%	0.9%	7.3%	2.3%	9.0%	13.6%	4.9%
がん等であった者	16,806	165	41	39	40	22	13	10	38	12	36	14	1	4	1	9	11	3
要精検者数	253,507	2,593	350	783	874	246	208	132	326	492	631	109	109	55	44	100	81	61

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
陽性反応適中度	16.7%	0.0%	0.0%	11.1%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	21.4%	8.0%	15.4%	31.3%	27.3%	5.3%	4.5%	0.0%	5.0%
がん等であった者	2	0	0	1	1	0	0	0	2	6	2	4	5	3	1	1	0	1
要精検者数	12	1	2	9	8	6	2	32	34	28	25	26	16	11	19	22	8	20

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
陽性反応適中度	6.9%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	4.0%	0.0%
がん等であった者	2	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0
要精検者数	29	73	5	19	1	7	9	51	3	57	50	0

[陽性反応適中度の計算方法について]

各年度のがん、AIS、CIN3であった者の和

÷各年度の要精検者数=陽性反応適中度

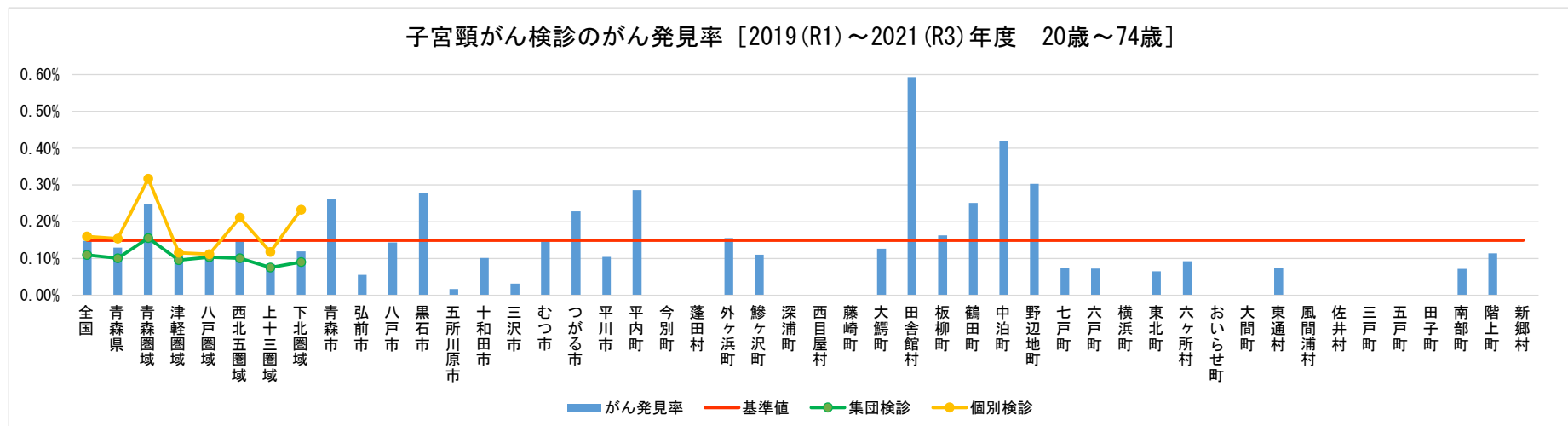
(出典：2020(R2)～2022(R4)年度地域保健・健康増進事業報告)

5. 子宮頸がん検診のがん発見率（参考値）

がん発見率は、その検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標。基本的に高いことが望ましいが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

精検受診率が低い場合や受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【子宮頸がん検診のがん発見率の基準値（20～74歳）＝0.15%以上】



<子宮頸がん検診のがん発見率 [2019 (R1)～2021 (R3)年度 20歳～74歳] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
がん発見率	0.15%	0.13%	0.25%	0.11%	0.11%	0.15%	0.09%	0.12%	0.26%	0.06%	0.14%	0.28%	0.02%	0.10%	0.03%	0.15%	0.23%	0.11%
がん等であった者	16,806	165	41	39	40	22	13	10	38	12	36	14	1	4	1	9	11	3
受診者数	11,341,914	127,474	16,521	35,495	36,818	15,023	15,274	8,343	14,579	21,458	25,048	5,037	5,734	3,936	3,127	6,106	4,819	2,850

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
がん発見率	0.29%	0.00%	0.00%	0.16%	0.11%	0.00%	0.00%	0.00%	0.13%	0.59%	0.16%	0.25%	0.42%	0.30%	0.07%	0.07%	0.00%	0.07%
がん等であった者	2	0	0	1	1	0	0	0	2	6	2	4	5	3	1	1	0	1
受診者数	698	318	285	641	903	785	185	2,154	1,575	1,011	1,225	1,592	1,190	990	1,349	1,375	812	1,537

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
がん発見率	0.09%	0.00%	0.00%	0.07%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.07%	0.11%	0.00%
がん等であった者	2	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0
受診者数	2,148	3,576	576	1,343	158	160	922	2,008	508	2,787	1,751	218

[がん発見率の計算方法について]

各年度のがん、AIS、CIS3であった者÷各年度の受診者数＝がん発見率

(出典：2020 (R2)～2022 (R4)年度地域保健・健康増進事業報告)

子宮頸がん検診

4. 各市町村の子宮体がん・卵巣がん検診の実施状況

各市町村の子宮体がん・卵巣がん検診の実施状況(R6年度)

○子宮体がん検診実施状況

市町村	R5集団検診で実施	R6集団検診で実施	R5個別検診で実施	R6個別検診で実施
青森市	×	×	×	×
弘前市	×	×	×	×
八戸市	×	×	×	×
黒石市	×	×	×	×
五所川原市	×	×	×	×
十和田市	×	×	×	×
三沢市	×	×	×	×
むつ市	×	×	×	×
つがる市	×	×	×	×
平川市	×	×	×	×
平内町	×	×	×	×
今別町	×	×	×	×
蓬田村	×	×	×	×
外ヶ浜町	×	×	×	×
鱒ヶ沢町	×	×	×	×
深浦町	×	×	×	×
西目屋村	×	×	×	×
藤崎町	×	×	×	×
大鰐町	×	×	×	×
田舎館村	×	×	×	×
板柳町	×	×	×	×
鶴田町	×	×	×	×
中泊町	×	×	×	×
野辺地町	×	×	×	×
七戸町	×	×	×	×
六戸町	×	×	×	×
横浜町	×	×	×	×
東北町	×	×	×	×
六ヶ所村	×	×	×	×
おいらせ町	×	×	×	×
大間町	×	×	×	×
東通村	×	×	×	×
風間浦村	×	×	×	×
佐井村	×	×	×	×
三戸町	×	×	×	×
五戸町	×	×	×	×
田子町	×	×	×	×
南部町	×	×	×	×
階上町	×	×	×	×
新郷村	×	×	×	×

○卵巣がん検診実施状況

市町村	R5集団検診で実施	R6集団検診で実施	R5個別検診で実施	R6個別検診で実施
青森市	×	×	×	×
弘前市	×	×	×	×
八戸市	×	×	×	×
黒石市	×	×	×	×
五所川原市	×	×	×	×
十和田市	×	×	×	×
三沢市	○	×	○	×
むつ市	×	×	×	×
つがる市	×	×	×	×
平川市	×	×	×	×
平内町	×	×	×	×
今別町	×	×	×	×
蓬田村	×	×	×	×
外ヶ浜町	○	○	×	×
鱒ヶ沢町	×	×	×	×
深浦町	×	×	×	×
西目屋村	○	×	○	×
藤崎町	×	×	×	×
大鰐町	○	×	×	×
田舎館村	×	×	×	×
板柳町	○	○	×	×
鶴田町	○	○	×	×
中泊町	×	×	×	×
野辺地町	×	×	○	○
七戸町	×	×	×	×
六戸町	○	×	○	×
横浜町	×	×	×	×
東北町	×	×	×	×
六ヶ所村	○	○	○	○
おいらせ町	○	×	○	×
大間町	×	×	×	×
東通村	×	×	×	×
風間浦村	×	×	×	×
佐井村	×	×	×	×
三戸町	○	×	○	×
五戸町	×	×	×	×
田子町	×	×	×	×
南部町	×	×	×	×
階上町	×	×	×	×
新郷村	×	×	×	×